



口腔内ケアで認知症など

さまざまな病気を予防

2019年に創業したベンチャー企業、(株)サイエンティフィックケアマネジメント。6月に飲めるハミガキ「SHINZENBI」を正式発売しました。「サイエンスを通して人々の健康に貢献する」を企業理念に掲げる同社の鈴木宏典社長に話をうかがいました。

「」 ちらが『SHINZENBI (真善美) オーラル Eケアリキッド』です」

鈴木社長がテーブルの上に置いたのは、おしゃれなデザインの茶色の容器。店に並んでいるのを見つければ、高級感を感じるパッケージデザインです。

「完全オーガニック素材で作られています。成分は水とオゾンだけです。オゾンマイナスイオンやナノバブル化することで水から抜けるにくくするとともに、人の体に吸収しやすくしています」

冷凍保存しておけば、使用期限は約9カ月とのこと（開封後は冷蔵保管）。

「この製品を使って、歯磨きをしていただくだけです。口に含んでマウスウォッシュしていただくこともできます」

この製品は抗がん剤の技術を利用したと聞いています。

「オゾンに水を閉じ込め、天然成分の抗がん剤のシードを作る研究がオーストラリアで進んでいました。研究中に細菌やウイルスに対して強力な効果を持っていることが明らかになり、この技術を口腔ケア製品に転用することを考えました」

「口腔内の細菌は、さまざまな病気の元となります。日常の口腔ケアが重要なのです」と話す鈴木社長。認知症予防について話す時、熱を帯びます。「認知症を発症する

と、薬で進行を抑えることはできませんが、現代医学では根治が難しいのが現状です。そのため、予防が重要なのですが、歯周病菌が認知症の発症に関係していることが最近の研究でわかってきています。口腔内ケアが認知症予防に大きな役割を果たすなかで、弊社の製品は100%天然成分で出来ており、飲むことができる次世代の口腔ケア製品です。私たちが予防を目指す認知症は本人だけでなく、家族にも負担が大きい社会の課題となっています。弊社の企業理念である『人生を最後まで健康に過ごせる社会を実現する』ことが大切だと考えています。」

同社の熱意は、栃木銀行ビジネスコンテストでも評価され、最優秀賞を受賞しています。「大人から子どもまで安心して

使えて、効果を実感できる製品ですので幅広い方々にお使いいただけると考えています。」

東京ではなく、なぜ宇都宮に本社を構えたのですか。

「私は生まれも育ちも宇都宮で、少しでも地元に戻りたいという思いから、宇都宮に本社を置きました。東京にもオフィスを構えていますが、東京には1時間程度で行けますし、Zoomなどのオンラインで世界中に繋がることが出来ます。地理的なデメリットはあまり感じないですね」と地元への愛を語る鈴木社長。コロナ禍により健康に関心が高まっている今、同社は『サイエンスを通じて人々の健康に貢献する』社会課題解決カンパニーとして人々に愛される会社を目指しています。



SHINZENBI
オンラインショップ

飲めるハミガキ
「SHINZENBI オーラルEケアリキッド」

企業理念

- Mission -

- サイエンスを通して人々の健康に貢献する
- 人生を最後まで健康で過ごせる社会を実現する

- Vision -

- 次世代の口腔内ケアで、認知症予防のリーディングカンパニーとなる

- Value -

- 運営基盤、収益基盤、財務基盤の確立
- コンプライアンス重視

〈行動規範〉

コンプライアンスを遵守し、サイエンスとエビデンスに基づいた製品で社会に貢献する

Information

株式会社
サイエンティフィックケアマネジメント
代表取締役 鈴木 宏典
創業/2019年
所在地/宇都宮市中央3-1-4
栃木県産業会館3F 宇都宮ベンチャーズ内
☎028-615-7460
☎028-612-7986
https://scm.co.jp



株式会社
サイエンティフィックケアマネジメント
代表取締役 鈴木 宏典さん